

青森産の珍しい野菜と 自家製米粉のパン&ケーキをお届け

【組合名】
企業組合ノエル
(十和田市)

当組合の概要

十和田市郊外でお米(まっしぐら)を生産し、そのお米を使って米粉パンやケーキの加工を行っています。

平成28年9月に、おいらせ町に直営店舗「ファーマーズマルシェhitotsubu」も開業しました。自社商品をはじめ、地域の珍しい野菜を中心に販売しております。

特産品の紹介と開発の経緯

珍しい野菜

青森県南地方には、珍しい野菜生産に取り組む生産者が数多くいます。珍しい野菜は飲食店向けと思われがちですが、一般にあまり流通していないことから、目にする機会が少ないだけです。当社では、一般の方々にも広く食べていただきたいという思いから、店舗を開業しました。

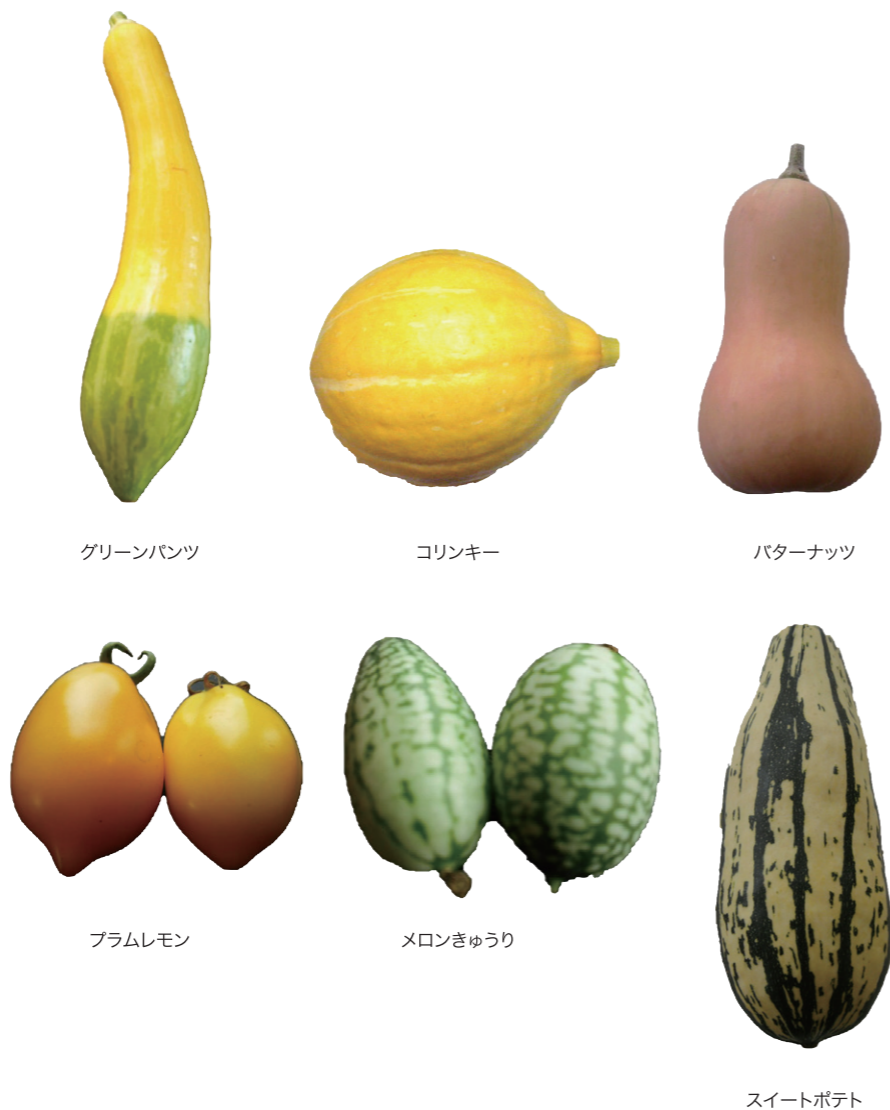
米粉のシフォンケーキ

六次産業という言葉が出る前から、お米の生産と加工に取り組んできました。パンの販売からスタートし、多くの方々から支持を受け、ケーキの開発にも着手。お土産としても使っていただけのシフォンケーキの販売を始めました。

米と野菜のシフォンケーキは、今では、当社の一番人気の商品となっています。

今後の事業展開について

平成29年8月から、ネットショップ「宅配ノエル便」をスタートしています。関東を中心に、全国の方々に青森の美味しくて珍しい野菜、自社のお米や米加工品を食べてもらいたいと考え、生産拡大できるよう日々チャレンジしています。



グリーンパッツ

コリンキー

バターナッツ

プラムレモン

メロンきゅうり

スイートポテト



米粉のシフォンケーキ 3種

企業組合ノエル

所在地 十和田市洞内字中久根20
TEL 0176(27)3721
代表理事 古館 留美子
組合員数 4名

【紹介した特産品のお問い合わせ先】

ファーマーズマルシェhitotsubu
おいらせ町鶺久保53-3 TEL 0176(51)7056 URL <http://hitotsubu.grupo.jp>

十和田バラ焼きをツールに 十和田の街を元気に！

【組合名】
企業組合ラビアンローズ
(十和田市)

当組合の概要

当組合は、平成22年4月に十和田バラ焼きをツールにまちおこしに取り組む市民団体「十和田バラ焼きゼミナール(通称・バラゼミ)」の活動を支援するために設立しました。組合員は、バラゼミのメンバーを中心にバラエティに富んでおり、十和田バラ焼きに関する商品開発と販売を行っております。また、十和田バラ焼きをはじめ地元の名物料理を提供する「司 バラ焼き大衆食堂」を運営し、十和田の食だけではなく、十和田湖や奥入瀬渓流等、観光情報も発信しています。今後も地域活性化を目的とした事業を展開して参ります。

特産品の紹介と開発の経緯

十和田バラ焼きのたれ 「ベルサイユの薔華ったれ」

「ベルサイユの薔華ったれ」は、十和田産にんにくを使用した十和田バラ焼きのたれです。

2008年、「十和田バラ焼でまちを元気に！」を合言葉に活動する市民団体「十和田バラ焼きゼミナール」が発足した当時は、バラ焼き専用のたれはなく、市販のたれを調合し、イベント等に出展していました。

しかし、出展の度に味に違いが出るため、地元の醤油メーカー「ワダカン」に協力を依頼し、バラ焼きのたれの開発・商品化に取り組みました。コンセプトは、十和田の魅力を発信する商品。十和田産にんにくを使用し、何十回ものサンプル試作を繰り返し、バラゼミ認定のたれが完成しました。

このたれで出展した2014年の第9回B-1グランプリでバラゼミは、ゴールドグランプリを受賞しました。是非、「ベルサイユの薔華ったれ」で作った十和田バラ焼きをご賞味ください。

「十和田バラ焼きでバラ色の人生を！
ラビアンローズ!!」

今後の事業展開について

当組合としては、バラゼミのまちおこし活動を支援しながら、今後も十和田バラ焼きの関連商品の開発・販売に積極的に取り組んで参ります。また当組合で運営する「司バラ焼き大衆食堂」の2号店を東京都世田谷区にオープンいたします。出店には、東京組(本社・東京)中野渡利八郎会長から多大なご支援ご協力をいただきながら、進めております。今後は十和田と東京の2箇所を拠点に十和田市をはじめ青森県の特産品の魅力を発信して参ります。



企業組合ラビアンローズ

所在地 十和田市西二番町7-4
TEL 0176(25)7758
代表理事 畑中 宏之
組合員数 13名

【紹介した特産品のお問い合わせ先】

十和田バラ焼きゼミナール
十和田市西二番町7-4 TEL 0176(25)7758 URL <http://www.barayaki.com>